



HARA MUSEUM ARC

Press Release 2011/01/14

美術館でアートと桜を愛でる



[1] 牧場から美術館を眺めた景色

春の季節、榛名山麓に位置するハラ ミュージアム アークは、ソメイヨシノやセンダイヤ、イチヨウなどの桜が4月中旬よりGWまで楽しむことができます。隣接する伊香保グリーン牧場 (<http://www.greenbokujo.jp>) や、古くから湯治場として知られる伊香保温泉も車で5分の近さ。アート鑑賞とあわせて休日をゆったりと過ごしませんか？

ハラ ミュージアム アークとは

原美術館(東京都品川区、館長 原俊夫)の別館として 1988 年に開館しました。黒い色調で統一されたシャープなフォルムの建物は磯崎新が設計し、豊かな緑に囲まれて美しい佇まいを見せています。2008 年に大幅な増改築を行い、静謐な和の空間に仕上げた特別展示室「観海庵」と、専門家に調査研究の機会を提供する開架式収蔵庫を新設。現代美術コレクションの紹介はもとより、国宝「青磁下蕪花瓶」、重要文化財「縄暖簾図屏風」をふくむ東洋古美術の「原六郎コレクション」も随時展示し、時代や地域の枠を越えて多彩な美の表現を味わえるようになりました。

敷地内には、建物の床一面をキャンバスにして描かれたフェデリコ エレーロの「Landscape」(2008 年)、ジャン=ミシェル オトニエルによるガラスでできた立体作品「Kokoro」(2009 年)、パヴィリオン内部で太陽光によってつくられた虹の変化をみせるオラファー エリアソンの「Sunspace for Shibukawa」(2009 年)、韓国のアーティスト、イ ブルによる「すべての落日の断片的解剖」(2010 年)など、サイトスペシフィックな作品が配されています。

エコロジーな美術館ー

当館では今年 1 月より、491.52 m²の大型太陽光発電パネルを敷地内に設置し、環境に配慮した太陽光発電システムを導入しました。これにより、美術館で消費する一部の電力を補えるようになりました。



[2] 前庭風景



[3] エントランス



[4] 前庭に点在する作品

ハラ ミュージアム アーク <http://www.haramuseum.or.jp> 携帯サイト: <http://mobile.haramuseum.or.jp> ブログ: <http://www.art-it.asia/u/HaraMuseum>

住所: 〒377-0027 群馬県渋川市金井2855-1 TEL 0279-24-6585 FAX 0279-24-0449

開館時間: 9:30am - 4:30pm(入館は4:00pmまで)

休館日: **木曜日(祝日・8月を除く)**、展示替え期間、冬期 *荒天時、臨時休館する場合があります。

入館料: 大人(中学生以上)1,000円 小人(3歳-小学生) 500円 ハラ ミュージアム アーク・グリーン牧場セット券 大人1,800円、小人900円
70歳以上半額、20名様以上の団体割引あり、学校団体は別途料金規定あり。原美術館メンバーシップ会員無料
小人は要保護者同伴/群馬県内の小中学生が学期中の土曜日に美術館を利用した場合は無料。

アクセス: 電車 JR上越線「渋川駅」より(上越・長野新幹線利用の場合は高崎駅で上越線に乗り換え) 伊香保温泉行きバスにて約15分、「グリーン牧場前」下車。 車 関越自動車道「渋川伊香保インター」より伊香保温泉に向かって8km、約15分。

【お問い合わせ・資料のご請求先】

ハラ ミュージアム アーク 広報 品川

〒377-0027 群馬県渋川市金井 2855 - 1 Tel: 0279-24-6585 Fax: 0279-24-0449 e-mail: press@haramuseum.or.jp

[*スケジュール・内容を変更する場合があります。当館へご確認いただけますようお願いいたします](#)

カフェ ダール / ザ・ミュージアムショップ

大きな窓と高い天井が心地よいカフェ ダールでは、美術館の前庭に咲く桜をゆったりと楽しめるお席をご用意しています。桜を眺めながら美味しいお食事や新鮮な牧場産のミルク、アイスクリームなどをお楽しみいただけます。また、展覧会イメージケーキを土日限定のスペシャルメニューとしてご提供しています。ザ・ミュージアムショップでは、カタログ・書籍からTシャツ、アクセサリにインテリア小物、ステーショナリーなど、生活を彩るオリジナルのアートグッズを多数取り揃えています。



[5] カフェ ダール 撮影: 齋藤さだむ



[6] 展覧会イメージケーキ (2010年秋季展示より)



[7] ザ・ミュージアムショップ 撮影: 齋藤さだむ

【その他の広報用画像】



[8]



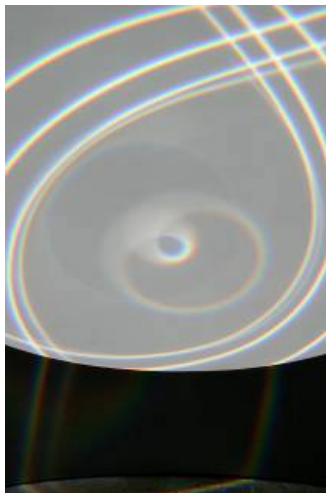
[9]



[10]



[11]



[12]



[13]

図版掲載時には下記クレジットをご記載ください。掲載したもの以外の作品図版も用意しております。詳細はお問い合わせください。

[3] ジャン＝ミシェル オトニエル「Kokoro」2009年 [4] アンディ ウォーホル「キャンベルズ トマト スープ」1981年

[8] フェデリコ エレーロ「Landscape」2008年 [10] 撮影: 齋藤さだむ [11] イ ブル「すべての落日の断片的解剖」2010年 撮影: 木奥恵三

[12][13] Olafur Eliasson *Sunspace for Shibukawa*, 2009 Hara Museum ARC ©2009 Olafur Eliasson